



布村座

大旋風

○時明治廿五年八月三日午後三時三十分浅草馬場所八丁目一着地

俗に救といふ車衣ありと云ふ人絶風起る家根をあらり
 戸踏子思置箱敷を巻上げ針履舟の松の大柱も中途あり
 折柳を根をさし小舟一巻を中へさる人小舟も巻上げ
 物中へ中へ立入の小見天三三巻上げも華ありて
 乱風あり市村屋敷根もはる東本寺地方へ巻立ぬる斬す
 走つあり八前代未だり次あり

よき機と公園に信あり
 即刻現佛と走付風中へ
 実地を望み上記ス

明治廿五年八月五日印刷全紙全頁
 出版印刷兼発行者浅井馬場丁
 六丁目十五ノ千 招植鉄吉

東京大学地震研究所提供

